

# 小学校における新聞活用について

## ①新聞活用の効果

①新聞を活用することで、児童は意欲的に取り組んでいた。	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
	71%	29%	0	0
②新聞を活用することで、授業に深まりが生まれた。	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
	71%	29%	0	0
③新聞を活用することで、児童は新聞に興味を持った。	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
	65%	35%	0	0
④児童は、複数の資料を活用して、自分の考えを根拠をもとに説明できるようになった。	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	思わない
	35%	59%	6%	0

成果

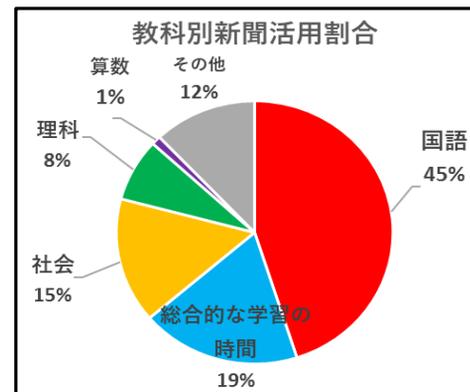
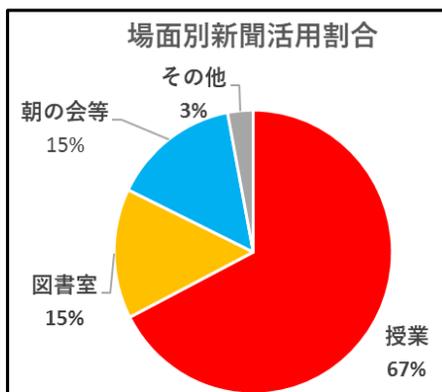
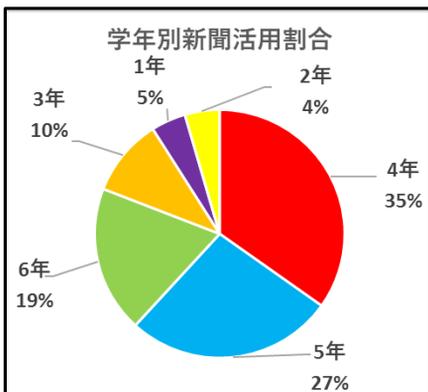
- 全ての小学校において、新聞を活用することで、授業に対する意欲が高まり、授業内容が深まるとともに、児童が新聞に興味を持ったと実感している。
- 新聞を活用することで、理科と社会科、総合的な学習の時間など、教科等横断的な視点に立った学習活動を展開することができた。
- 家庭環境等による語彙力や読解力等の差を解消するための手段として大変有効であった。

今後に向けて

- 子どもたちの授業に対する意欲をさらに高め、効果的な学習指導の充実を図るために、小学校において**複数の部数**が必要である。
- 中学校学習指導要領総則においても、**情報活用能力の育成を図るため**、「各種の統計資料や新聞、視聴覚教材や教育機器などの教材教具の適切な活用を図ること」と示されていることから、中学校にも拡充する必要があると考える。

## ②新聞活用状況

ほぼ毎日	週数回程度	月に数回程度	ほとんど活用していない
10校	7校	0	0



- 教科に関しては、**全学年を通して国語での活用が最も多かった。**

### 【国語科の事例】

- 4年生「新聞をつくろう」の学習で、新聞を作るために実際の新聞を提示し、見出しや内容などの書き方に活用した事例
- 5年生「新聞を読もう」の学習で、見出し、リード文、本文の構成について学習し、記事や読み手による書き方の違いを学習した事例
- 川柳（短歌・俳句）の学習に活用した事例

### 【他教科の事例】

- ウポポイの見学前に、アイヌの学習に活用した事例（社会）
- 天気予報や気温の変化の学習に活用した事例（理科）
- 朝の会で昨日の出来事を発表したり、感想を伝え合う事例（学活）
- 小樽・後志版の記事を地域の学習に活用した事例
- 図書室に新聞閲覧・活用スペースを設けたり、特集コーナーを設置した事例